

教育情報誌

まなびの風

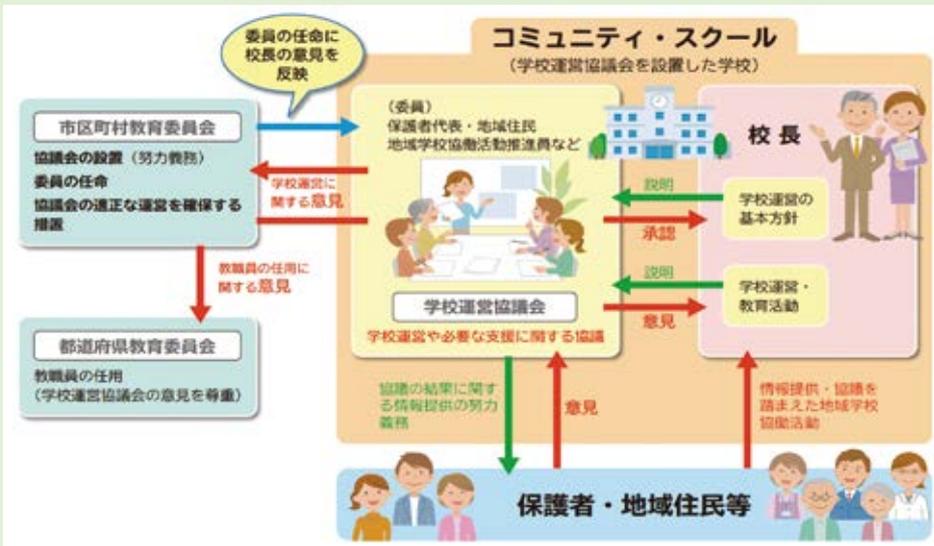


船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730

4月より市内全校でコミュニティ・スクールが始動

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができる制度です。

コミュニティ・スクールの仕組み



「学校運営協議会」を設置した学校で、保護者や地域住民の方(学校運営協議会委員)が学校と連携・協働し、知恵を出し合い、学校運営に反映していく仕組みです。

出典：文部科学省-文部科学省-コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

期待できる効果



出典：文部科学省-文部科学省-コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

- 学校と地域の協力体制を構築していくことで、生徒指導、防犯、防災の面でも課題解決が図られ、学校だけでなく、保護者や地域住民の方ともに対策を考えることができる。
- 保護者や地域住民の教育活動への協力により、教職員が子供と向き合う時間が増える。
- 地域の創意工夫や特性を生かすことで、学校の学びがより豊かで、広がりをもつようになる。

コミュニティ・スクールの詳しい説明はこちら
 (文部科学省：これからの学校と地域)



船橋市のコミュニティ・スクールについては船橋市教育委員会指導課までご連絡ください
 【問合せ先】047-436-2862

家庭での教育やしつけのこと、子供の学校生活や家族関係のことなどの家庭教育相談を受け付けています。
 ○電話相談 ☎ 047-436-2897(青少年課) 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時30分まで
 ○面接相談 月2回実施(要予約) 公民館等で実施

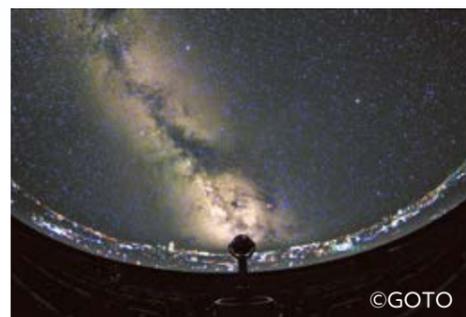
船橋市の 天文教育

7月から船橋市プラネタリウム館がリニューアルします。五藤光学研究所の投映機「パンドラⅡ」となり、小型でありながらも投映できる星の数は以前の投映機（通称：コスモくん）の約4000倍（4000万個）に増え、これまで以上に鮮明な星空を観ることができます。プラネタリウム館では、自然や宇宙に関する豊富な情報を提供し、体験的な学習を通して、天文学への興味・関心を育む教育を目指しています。

船橋市総合教育センター
プラネタリウム館
〒273-0863
船橋市東町834番地
TEL：047-422-7732
(月・祝除く 9時～17時)



新しくなった投映機（パンドラⅡ）と投映のイメージ図です。以前の投映機（コスモくん）に比べると投映機のサイズが大幅に小さくなりました。



約4000万個にも及ぶ恒星と200個以上の星雲星団、惑星により、自然で美しい星空を投映することができます。また、デジタル映像と組み合わせることで88星座や星の軌跡の表現など、多様な投映が可能となります。

座席数は145席と今までより少なくなりましたが、座席の横幅、座席の間隔が広くなりゆったりと観ることができます。また、車椅子スペースを4台確保し、状況に応じて座席を移動させることで、スペースを広げることができます。また、耳の不自由な方には貸出用受信端末にアナウンスしたりすることも



プラネタリウム投映開始日について 学習投映：7月10日(水)～ 一般投映：7月13日(土)～

学習投映 (学校休業日を除く、火曜日から金曜日)

小・中・特別支援学校を対象にした投映では、学習指導要領の内容に基づいたプログラムで行っています。また、幼稚園・保育所等を対象にした学習投映では、科学的興味関心の下地となるようなプログラムとしています。

一般投映 (毎週土曜日、日曜日及び学校長期休業日の平日)

11時00分からは幼児向け、13時30分からはキッズ向け、15時30分からは一般向けに投映を行います。*3カ月ごとに投映番組を入れ替える予定です。

☆☆星を見る会☆☆

天文ボランティアの方にご協力いただき、月や惑星などを望遠鏡で観測をします。(年10回程度行います) 参加された方からは「木星の様子がみられて驚いた」「月のクレーターがはっきり見えた」などの感想がありました。ぜひ参加してみてください。



- *事前申込が必要になります。
- *大雨や嵐などを除き、曇天でも開催内容を変更して行います。
- *詳細は市のHPまたは、二次元コードをご利用ください。



天文ボランティア・高誠様のお話

子供達が望遠鏡を使うような機会が日常生活ではあまりないため、実際に使ってみることを通して、天体に対して興味をもつきっかけにしてほしいです。

長年愛されてきた投映機「コスモくん」は、プラネタリウム館の展示ホールで引き続き展示します。

今後もプラネタリウム館のシンボルとして活躍してくれることでしょう。



令和5年度 第59回 教育研究論文

船橋市では、教職員が日々の指導の工夫・改善に取り組んだ研究や実践の記録を「教育研究論文集」にまとめて広く紹介し、教職員のさらなる資質の向上のために役立てています。昭和40年(1965年)から始まった本事業は令和5年度で第59回を迎え、応募された論文総数は952編に上り本市教育の貴重な財産になっています。令和5年度は、学習指導、特別支援教育、国際理解教育、ICT機器の活用、カリキュラム・マネジメントを意識した取り組み、体育・食育など、多岐にわたるテーマ10点の論文が寄せられました。

教育長賞



塚田小学校
養護教諭
浅野 明日香

本実践は、「船橋市学校給食食物アレルギー対応マニュアル」の改訂を受け、食物アレルギー校内体制整備の取り組みをまとめたものです。子供たちが安全に楽しく給食の時間を過ごせることを願い、職員と協力して取り組むことができ、有意義な実践となりました。この度は素晴らしい賞を頂き、心より感謝申し上げます。

講評



審査員長
日本女子大学
教授 坂田 仰

長年にわたって取り組み蓄積してきた実践・研究内容の実証に努め、それを文字に起こし振り返る場を設けることは、教職員自身や船橋市の子供たちにとっても大変意味のあることです。今回の論文にまとめた内容の「その後」の執筆にも大いに期待したいと思います。

多忙を極める中においても研究に取り組み、自己研鑽に励んでおられる教職員の皆さんに敬意を表します。

優秀賞

夏見台小学校 教諭 清水 直輝
(現：浦安市立日の出小学校)

葛飾中学校 (共同制作)
教諭 鈴木 諭子、教諭 佐藤 文俊、
教諭 北河 祐輔 (現：宮本中学校)

優良賞

南本町小学校
校長 杉山 裕一

峰台小学校
主幹教諭 芳賀 悦子
(現：若松小学校 教頭)

奨励賞

海神小学校 教諭 金子 拓矢
(現：三山東小学校)

海神南小学校 教諭 服部 美由
塚田南小学校 教諭 藤森 賢
葛飾中学校 教諭 歌津 文也

飯山満中学校 (共同制作)
教諭 大浜 美樹
教諭 内藤 亮生
教諭 前田 賢一

注：令和5年度の所属名で記載しています。なお令和6年度に異動した教職員は()内に記載しています。



令和5年度 千葉県教育奨励賞受賞者

県の教職員の中から、学校における教育実践等に積極的に取り組み、優れた実績を上げているとして、千葉県教育奨励賞を受賞した方々を紹介します。



【美術科教育の研究推進】
飯山満中学校
教諭 大浜 美樹



【特別支援教育の研究推進】
三咲小学校
教諭 矢作 祐二



【家庭科教育の研究推進】
田喜野井小学校
教諭 及川 英里子

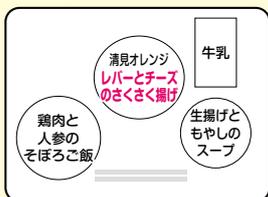
わが校の給食自慢レシピ 三山小学校編



『レバーとチーズの サクサク揚げ』

材 料 (4人分)

- 豚レバー(1cm角) …… 50g
- 牛乳 …… 適量
- 玉葱(みじん切り) …… 1/4個
- サラダ油 …… 小さじ1/2
- ケチャップ …… 小さじ1
- カレー粉 …… 小さじ1/2
- 塩 …… 少々
- こしょう …… 少々
- チーズ(角切り) …… 50g
- 餃子の皮(直径12cm) …… 4枚
- 揚げ油 …… 適量



三山小学校 栄養教諭 古川 裕子

作り方

- ①レバーは牛乳に30分ほど漬けて臭み抜きをしてから下茹でをする。
- ②サラダ油で玉葱を炒める。
- ③①、②、調味料を合わせる。
- ④荒熱が取れたらチーズを加えて混ぜる。
- ⑤餃子の皮の上に④の具をのせ、皮のふちに水をつけ、お花のように包む。
- ⑥油で揚げる。

レシピ紹介

焼き鳥でおなじみのレバーですが、給食のレバーは油で揚げるが多く、臭みが減り人気があります。牛乳に漬けるだけでなく、水にさらすことでも臭みが抜けます。
給食の餃子の皮は市販の大判の餃子の皮よりも大きいので、具の量は調整して包んでください。写真のようにお花の形でなく、半分に折るだけでも大丈夫です。カレー粉とチーズが入ることで食べやすい「レバーとチーズのサクサク揚げ」、ぜひお試しください。